



各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

民有林サポートチームによる支援

【網走南部森林管理署】

神の子池で有名なオホーツク管内の清里町から、町有林（カラマツ人工林）の除伐作業に関するアドバイスを求められ、当署の民有林サポートチームを代表して森林総合監理士でもある森林技術指導官と主任地域林政調整官が、1月31日、清里町の林務担当者とともに現地へ赴きました。

当署では、これまで国有林が培ってきた森林や林業の技術が地域に貢献できればと考え、森林施業やエゾシカ対策、森林とのふれあい活動など様々な分野の技術的助言を行うための「民有林支援のためのサポートメニュー」を用意し、地元市町村などからの森林・林業に係る相談を受け付けています。

当日は、現地を踏査して状況を把握した後、森林技術指導官より「除伐のタイミングとしては、育成目的の樹種が被圧されて衰退してしまう恐れがあったことから、すぐに実行することが適当である」また、「育成目的以外の樹種であっても、植生が少ない箇所等では積極的に残していくことも重要」さらに、「安全作業のため、十分な作業間隔を確保して作業する」などのアドバイスをを行いました。



除伐作業についてのアドバイス

今後、今回のような技術指導のほかに、各種会議等の場を活用し民有林関係者との意見交換を実施することともに、地域から一層求められる森林管理署となるため、民有林サポートチームのさらなる研鑽を図っていきたくと考えています。

広葉樹材の説明会の開催

【十勝東部森林管理署】

1月6日、当管理署敷地内において、銘木市（めいぼくいち）に出品する前の広葉樹材（シウリザクラ、センノキ、カツラなど）を利用して、民有林関係者を対象に広葉樹材の説明会を開催しました。

これは、民有林関係者でも間近で有用広葉樹材等を見る機会があまりないことから説明会を企画したもので、十勝振興局森林室足寄事務所、足寄町役場、九州大学演習林から計7名の参加がありました。

当署では健全な森林整備、保安林等の適切な管理・保全等を推進するため、森林整備事業による保育間伐、誘導伐及び天然林受光伐の森林施業を行っており、その中で広葉樹も伐採することがあり、その一部は、旭川市で開催される銘木市に有用広葉樹材の一般材を中心に出品しています。

通常、銘木市に出品する材は、伐採現場から直接銘木市の開催地に運搬しますが、今回は早期に現場から運び出して署の敷地に一時的に保管し、運搬に係る除雪経費の節減を図っていたもので、銘木市の開催に合わせてまとめて発送します。

参加者からは、「人工林からこのような径級の広葉樹が伐採されるのか」、「シウリザクラが銘木になるとは思わなかった」との感想も聞かれ、最後に銘木市での高値を祈念しました。



銘木市に出品する丸太



広葉樹材の観察をする参加者

森林・林業見学会を開催

【上川中部森林管理署】

1月16日に、当署管内上川国有林や当麻町の製材工場や木育施設等において、「森林・林業見学会」を開催しました。

当署では、森林・林業について体験・学習する機会を提供や、木にふれ合い、木の良さを理解してもらう「木育」活動を推進していきます。

今回の見学会は、山で伐採された木がどのような行程で、どのように利用されているかを理解してもらうための木育活動として実施しました。

当日は、「森林の現状と課題」をテーマに、森林の見方や主伐再造林の必要性及びCLTの開発・普及等について説明を行いました。現地では、上川町の国有林で実施している、間伐作業箇所を見学しました。ハーベスタのコクピット

やハーベスタによる伐倒、枝払い及び採材、グラップルとフォワーダによる集材作業などを見学した参加者は、林業機械の高性能化を目の当たりにして大変驚いた様子で、「枝払いが気持ちいい」という感想がありました。



グラップルとフォワーダ集材の作業を見学する参加者

その後、当麻町森林組合の製材工場にバスを移動し、加工販売課長から概要の説明をいただき、工場内を見学しました。

工場では、日本に1台しかないフランス製の製材機械や製材になるまでの工程を見学し、木を全て利用し

ていることに感心していました。



日本に1台のフランス製製材機械

当麻町の木育拠点施設では、「くぐるみなの木遊館」を見学しました。

ここでは、当麻町役場の建設水道課専門監から、平成28年3月に竣工したこの施設の建築までのお話や施設の説明をしていただきました。

参加者は、木をふんだんに使用した施設で遊びながら童心に返った様子でした。



施設の説明を受けている様子

北海道森林管理局は、広大で大変豊かな森林を国民共通の財産として、世代を超えたさまざまなニーズに答えられるよう、持続的な管理経営に努めるとともに、より豊かな姿で次の世代に引き継ぐことを使命としております。

北海道森林管理局のホームページ内では、「公売・入札情報」「知床世界自然遺産」「エゾシカ対策」「森もり！スクエア」「イベント情報」等の各サイト内において北海道国有林の情報をお届けしております。



お知らせ

●平成28年度 地域管理経営計画等の計画(案)の公告・縦覧について

北海道森林管理局では、森林計画区における国有林野の管理経営に関する基本的事項を定める「地域管理経営計画」及び「国有林野施業実施計画」を策定するとともに、森林計画区の「地域管理経営計画」及び「国有林野施業実施計画」の変更を行うため、公告・縦覧をおこなっています。

※詳しくは、北海道森林管理局HPをご覧ください。

広報 「北の森林 国有林」2月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課
〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70
I P 電話 050-3160-6300
電 話 011-622-5213
F A X 011-622-5194

<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>